

## お取引先様へのお願い

当社の「NJT 調達基本方針」及び「CSR 調達ガイドライン」に基づき、お取引先の皆様方に、以下のとおりお願いするとともに、ご確認のほどお願いいたします。

### 1) コーポレートガバナンス（Corporate Governance）に対する基本姿勢

#### (1) CSR 推進体制の構築

法律を順守し、社会的規範に従うとともに社会からの期待に応えなければなりません。そのためには、CSR に係る ESG（Environment, Social, Governance - 環境、社会、企業統治）についてのリスク管理およびその PDCA サイクル（Plan, Do, Check, Act - 計画、実行、評価、改善）を実行する体制の構築をお願いします。

#### (2) 内部統制の構築

健全な企業経営のための組織体制の構築に向けて、業務の有効性、財務報告の信頼性、事業活動に関わる法令等を順守する管理体制や仕組みを自社内に備えることをお願いします。

#### (3) 事業継続計画(BCP)体制の構築

自然災害、大火災、テロ攻撃等が発生したときの重要業務や事業の継続あるいは早期復旧の体制を整えることをお願いします。

#### (4) 内部通報制度の構築

コンプライアンス上の問題やその恐れのある行為が行われていることを知った社員や、人権・労働上の侵害を被った社員自身が、社内の専用部署または社外窓口に対して、直接報告・相談する体制を設けることをお願いします。

#### (5) CSR に関わる社内外への情報発信

取引先の活動に対する社会やステークホルダー(利害関係者)からの説明責任の求めに応え、社内外に向けて財務情報および非財務情報を適切に発信されるようお願いします。

### 2) 人権に対する基本姿勢

国際的に宣言されている人権保護を支持、尊重する責任があることをご確認ください。

#### (1) 人権の尊重と差別の禁止

企業には、人種、国籍、性別、性的指向、年齢、家系、宗教、民族、移民、障がい、貧困等を差別することなく、人権を尊重し、自社の意思決定や事業活動を行う責任があります。

### 3) 労働慣行に対する基本姿勢

企業には、国際規範等で示される労働原則を認識し、職場の基本的原則に適用する責任があります。

#### 4) 環境への取組みに対する基本姿勢

企業には、事業活動において、環境に影響を与える因子を特定し、管理する責任が求められます。

##### (1) 法令等で指定された化学物質の管理

製品中の化学物質を管理することはもとより、取扱量の把握、行政への報告などを行うことが必要です。

##### (2) 排水・汚泥・排気の管理及び発生の削減

法令に定められた水準、もしくはそれ以上の自主的な環境負荷削減目標を定めていることが必要です。

また、公害の発生を予防し、排水・汚泥・排気等の監視・制御を実施し、流出量の削減に取り組むことが必要です。

##### (3) 資源の効率的な利用

省エネルギーを実行するための自主目標を設定し、資源・エネルギーの有効活用を図るようお願いします。

##### (4) 廃棄物の管理、削減、および責任ある廃棄またはリサイクル

廃棄物について、自主的な削減目標を設定し、削減に取り組んでいただくようお願いします。

#### 5) 労働安全衛生に対する基本姿勢

企業には、従業員が安全で健康に働くことのできる職場環境を確保する責任があります。

事業活動において発生し得る労働災害や健康障害を未然に防止し、安全衛生水準の向上に継続的に取り組むことが求められます。

##### (1) 安全で衛生的な職場環境の確保

労働安全衛生関連法令および各国・地域の規制を遵守し、労働災害の防止、作業環境の改善、安全設備の整備・維持に努めてください。

##### (2) 労働災害の予防および再発防止

作業に伴う危険性・有害性を把握し、リスクアセスメントを実施するとともに、事故・災害発生時には原因究明と再発防止策を講じることをお願いします。

##### (3) 安全衛生教育の実施

従業員に対し、安全衛生教育・訓練を継続的に実施し、安全意識の向上に努めてください。

##### (4) 健康管理への配慮

長時間労働の抑制、健康診断の実施、メンタルヘルスへの配慮など、従業員の心身の健康維持・増進に努めることをお願いします。

#### 6) 公正な企業活動に対する基本姿勢

事業活動において、公正な活動（汚職防止、責任ある政治的関与、公正な競争、反社会的勢力・団体との関係排除等）が求められます。

##### (1) 競争法違反の防止

談合やカルテル、優越的地位の乱用など、不公正な取引を行うことを防止することが必要です。

##### (2) 反社会的勢力・団体との関係排除

暴力団や総会屋等との関係を排除することが必要です。

##### (3) 第三者の知的財産の無断使用や著作物の違法複製防止

特許権、著作権、商標権等の知的財産権を尊重することが必要です。

##### (4) 汚職防止（対等・公正・透明な取引・贈答接待の受領についての方針）

社会通念の範囲を超える贈答接待は辞退させていただきます。特に、贈答品の受領に関しては、金銭及び金銭同等物※は辞退させていただきます。 ※ 金銭同等物…百貨店等の商品券、ビール券、ギフトカード等

**7) 品質・安全性に対する基本姿勢**

製品・サービスの品質・安全性を担保し、事故発生時の顧客・消費者等への適切な対応が求められます。

**8) 情報セキュリティに対する基本姿勢**

事業活動を通じて得た情報(機密情報・秘密保持含む)を適切に管理・保護する責任があります。

**(1) 事業活動に関わる情報、個人データおよびプライバシー保護**

顧客・第三者・従業員の個人情報を適切に管理・保護することが必要です。

**9) サプライチェーンに対する基本姿勢**

製品・サービスを生み出す事業活動において、社会的責任を果たすことが求められます。サプライチェーンを通じて CSR 調達を实践すべく、CSR 調達方針の制定と社内外への周知・浸透に努めることが求められます。

**(1) 紛争や犯罪への関与の無い原材料の使用（紛争鉱物への取組み）**

非人道的行為に関わる紛争鉱物である金 (Au)、タンタル (Ta)、タングステン (W)、錫 (Sn) 及び木材の購入・使用の防止および、サプライヤーへの調査・確認を行っていただくようお願いします。

以上

制定 2024/04/01

改訂 1 2026/01/15